



NOV 1ST  
11号

# 電子機械科 NEWS

Systems Engineering Mechanical & Electrical

夕空の  
アンテナを  
めあてに来た  
山頭火

益田翔陽高等学校

## 「こんな人たち」と「排除します」

@10月22日は第48回衆議院選挙の投票日であった。電子機械科の3年生の中にも投票権を持つ生徒が多く、「行った」と聞くと殆どの生徒がYESの答えを返してきた。

@ニュースとか新聞で結果について報じているので表題の「こんな人たち」「排除します」についてはみなさんも知っていると思うが、「こんな人たち」は●●首相が7月の都議選の応援演説で反▼の人たちのヤジ「●●やめろ！」で思わず出た言葉。一方「排除します」は▲の党、◆党の合流時に◆党のリベラル派の合流はご遠慮願いますと言いたかったが、質問者の誘いに乗り思わず出た言葉。

@この発言で選挙の勝敗の流れが大きく変わって来たとマスコミは報じた。それで、参考までに支持率の時系列をまとめてみた。

- ▲の党立ち上げ・・・9月25日
- 衆議院解散・・・9月28日
- ▲の党、◆党の合流・・・9月28日
- 「排除」発言・・・9月29日



この辺は ▲の党支持率は29%程度あった

9月30日の支持率=18%

告示日10月10日 支持率=4.8%

で、結果は▼党の圧勝

@「こんな人たち」で▼党は痛い目にあい、「排除します」「さらさらありません」で▲の党は惨敗した。人類全てがそうなのか日本人が顕著にそうなのかは知らないが、こんな驕った言い方をされると反発したくなるのが定である。まさに口は災いの元(門)。

@私たちは最近、伝達のツールとして、口以外多くのもを持っている。スマホを使えば、LINE、Facebook、Instagram、Twitterなど、あっという間に情報が伝わり、場合によっては口以上の災いを招くことは間違いない。「こんな人たち」と言いたくもないし、言われたくもない。選挙後、永田町の多くの先生方は言っている。「謙虚に行きましょうっと」

@ ●・▼・▲・◆について、今回は政治的中立の観点から政党名等をはっきり明記することを控えました。

## 益田養護学校「ボランティア養成講座」から

◆10月22日(日)、益田養護学校の文化祭「ますようまつり」があった。そこで、5月の体育祭と同様に当日のボランティアで来ていた、生徒に出会った。

●電子機械科3年の青木界人さんと中島稜斗くんである。二人とも同校のボランティアは今回で4度目ということであった。

●障がいに応じコミュニケーションがなかなか上手く取れない児童・生徒と出会い苦労したが、いい経験になった。機会があればまた参加したいと語っていた。

◆ご苦労様でした

**●S科翔陽祭での販売品(11/5・6)**

- 季節外れの風鈴:100円
- 1週間遅れのハロウィンイルミ:200円(クリスマスでも使えます)
- いつでも使える黄金色の文鎮:200円 一ついかがですか

